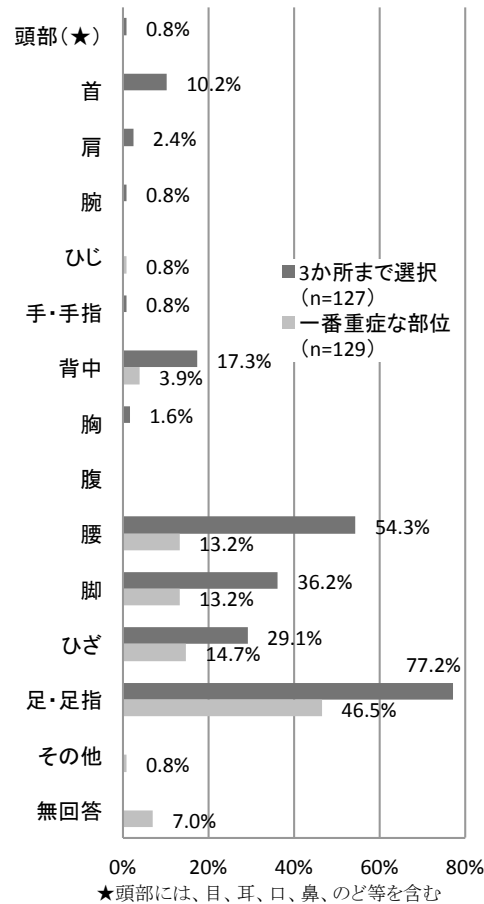
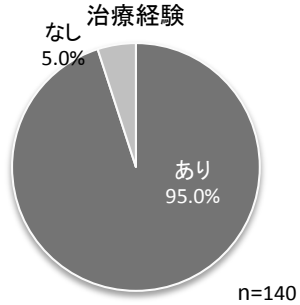




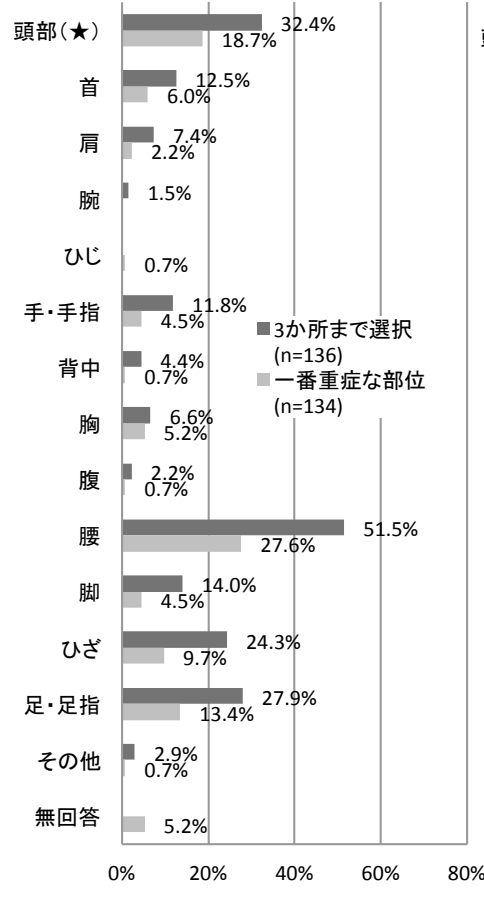
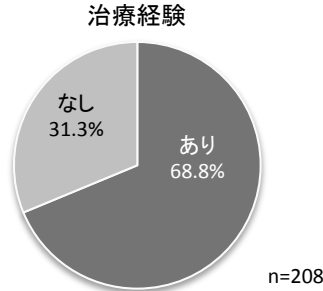
### 3. 芸術活動による怪我・故障

芸術活動によって起こる怪我・故障の治療経験のある人は、バレエで95.0%、演劇で68.8%、オーケストラで67.9%、伝統芸能で44.1%にのぼっています。その部位は、バレエでは「足」「腰」「ひざ」「脚」が多く、演劇は「腰」と、喉を含む「頭部」、オーケストラでは、担当楽器によって違いはありますが「手」「肩」「首」「腰」が多く、正座の多い伝統芸能は「腰」「ひざ」が多くなっています。

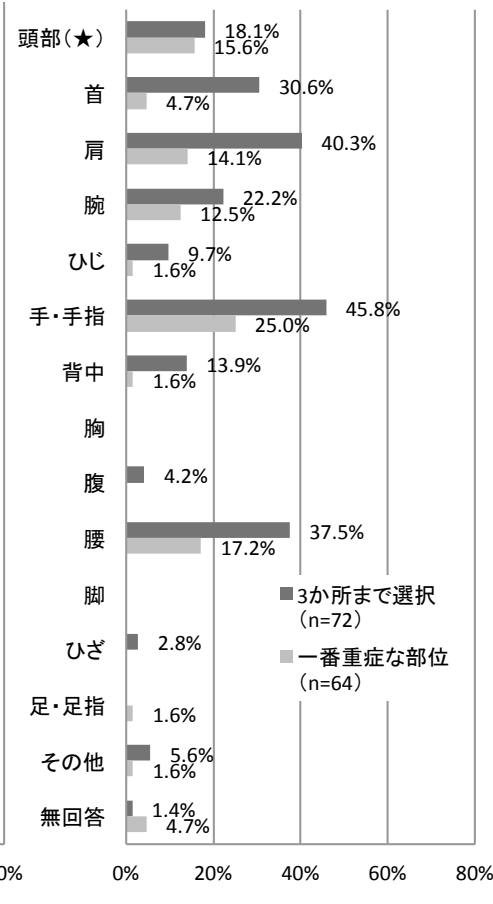
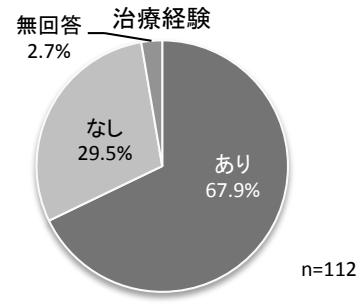
#### ●バレエ



#### ●演劇



#### ●オーケストラ



#### ●伝統芸能

